

# 産業応用フォーラム

## 「次世代パワエレ家電の進化と V2X との連携」

**概要:** 家電・民生機器の省エネ法の施行により、消費エネルギーの削減が大幅に進んでいます。特に消費エネルギーが大きい空調機や冷蔵庫、給湯器、照明等のパワエレ家電がトップランナー制度に応じて省エネ技術の開発が進んできました。しかしながら最新のパワエレ家電の進化は省エネだけでなく、家電のライフサイクル全体を見たエネルギー・資源の最小化を目指す取り組みもされている。また、家電機器単体だけではなく、家庭内の家電機器類のエネルギーマネジメントや、蓄電システムとの関係、更には電気自動車 (EV) への充電や EV の蓄電池を用いた電力の協調が進み始めている。近い将来、走行中の EV への充放電電力との連携も必要となることも予測される。このような状況において、本フォーラムではパワエレ家電の進化と V2X との連携を目指した家庭内におけるエネルギーマネジメント、及び蓄電・半導体デバイスに着目した研究・開発・設計の実例を各分野の専門家を講師として迎え分かり易く、広く会員に提供するものです。同分野や関連技術に関心のある技術者、研究者、学生等の皆様を広く対象として解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

**日時:** 2024年2月16日(金) 12:30~17:00 開場 11:30

**会場:** 大阪市北区茶屋町1-45 大阪工業大学 梅田キャンパス 常翔ホール

JR大阪駅/阪急梅田駅 徒歩5分 TEL: 06-6147-6830 <http://www.oit.ac.jp/rd/umeda/>

### プログラム:

- |                |   |                |
|----------------|---|----------------|
| 12:30-12:40    | 開会挨拶                                      | 山際 昭雄 (ダイキン工業) |
| 1. 12:40-13:10 | 「電解コンデンサレスインバータ技術による空調向けインバータの小型軽量化・省資源化」 | 松下 元士 (ダイキン工業) |
| 2. 13:10-13:40 | 「センシング家電の進化とリサイクル技術」                      | 濱田 慎悟 (三菱電機)   |
| 3. 13:40-14:10 | 「住宅用 V2H 蓄電システムとモデルベース開発事例の紹介」            | 秋政 向志 (パナソニック) |
| ( 休憩 15分 )     |   |                |
| 4. 14:25-14:55 | 「トライブリッド蓄電システム」                           | 津野 眞仁 (ニチコン)   |
| 5. 14:55-15:25 | 「EV と熱システムを利用した職場と家庭の協調エネルギーマネジメント」       | 永井 栄寿 (東京大学)   |
| 6. 15:25-15:55 | 「EV 向け走行中無線給電におけるパワーデバイス」                 | 柳 達也 (ローム)     |
| ( 休憩 15分 )     |   |                |
| 7. 16:10-16:40 | 「BEV と街の協調エネルギーマネジメント」                    | 江原 雅人(トヨタ自動車)  |
| 16:40-16:50    | 閉会挨拶                                      | 山際 昭雄(ダイキン工業)  |

**テキスト:** 参加者へ PDF ファイルを事前配布

**参加費:** 会員 ¥7,000(税込) 学生員 ¥4,000(税込)  
非会員一般 ¥10,000(税込) 非会員学生 ¥5,000(税込)

**参加形式:** 本フォーラムはすべて対面参加になっております。但し、申し込みされた方は後日ビデオオン デマンドを利用できます。当日参加できない方も後日聴講して頂けます。

**申込方法:** 電気学会ホームページからのお申込み (締切 2月9日(金)) : <https://www.iee.jp/blog/forum/>

**問い合わせ先:** ダイキン工業(株) 河野 雅樹 e-mail: masaki.kono(at)daikin.co.jp ※(at)⇒@

**参加費支払い方法:** Web からのクレジットカードのみのお支払いとなります。  
(決済後は Web サイトにて領収書が発行されます)

**主催:** 電気学会産業応用部門 家電・民生技術委員会 (山際昭雄委員長)

**共催:** 大阪工業大学工学部電気電子システム工学科

**協賛:** IEEE IES Japan Chapter, パワーエレクトロニクス学会